

権利擁護・地域生活定着支援セミナー

「矯正」から「共生」へ

～人格と個性を尊重し、多様な在り方を認め合い、支え合う社会～



日時 平成28年12月10日(土)
13:00～16:30

場所 大分県総合社会福祉会館
4階大ホール (大分市大津町2丁目1番41号)

第1部 基調講演「刑務所出所者が地域の一員として暮らすために ～ソーシャルインクルージョンを考える～」

講師: **炭谷 茂 氏** 社会福祉法人^{恩賜財団} 済生会 理事長



昭和44年東京大学法学部卒業後厚生省(当時)に入る。厚生省国立病院部長、社会・援護局長等を経て、平成15年7月環境事務次官に就任、平成18年9月退任。現在^{恩賜財団} 済生会理事長、日本障害者リハビリテーション協会会長、中国残留孤児援護基金理事長、環境福祉学会会長、富山国際大学客員教授等を務める。公務員在職時から一個人として障害者、ホームレス、刑務所出所者等への就労支援、貧困地域のまちづくりに従事している。

第2部 対談「実践！矯正から共生へ」

青木 康正 氏 NPO法人 オリーブの家 理事長

18才でヤクザの世界に身を置き、15年の受刑生活の中でクリスチャンとなる。平成23年に出所後、平成26年オリーブの家設立に参加し、平成27年からオリーブの家理事長。



大久保 等 氏 熊本県地域生活定着支援センター センター長

昭和60年に特別養護老人ホームの生活指導員、平成11年から済生会熊本病院の医療ソーシャルワーカー(社会福祉士)として勤務。平成26年に熊本県地域生活定着支援センターに異動、平成28年から熊本県地域生活定着支援センター長。



(問い合わせ先) 大分県地域生活定着支援センター 担当 茅野(097-536-5105)
大分県あんしんサポートセンター 担当 吉岩(097-551-0110)

主催: 大分県、社会福祉法人^{恩賜財団} 済生会支部大分県済生会日田病院、大分県社会福祉協議会

権利擁護・地域生活定着支援セミナー

参加申込書

FAX送信先：097-551-5454

ふりがな	
氏名	
住所	
電話番号	
職業・所属団体等	

*ご記入いただいた事項は、本事業以外に使用することはありません。

申込先

社会福祉法人大分県社会福祉協議会
大分県あんしんサポートセンター
TEL：097-551-0110
FAX：097-551-5454
〒870-0907
大分市大津町2-1-41
大分県総合社会福祉会館



- ※ 参加費は無料です。
- ※ 会場準備のため、事前申し込みをお願い致します。
- ※ なお、事前申し込みが無い場合でも当日参加は可能です。

* 駐車場は台数に限りがあるため、可能な限り公共交通機関をご利用ください